

編集・発行・お問い合わせ：株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL: 03-3211-7117 MAIL: kouho@waku-2.com

『サンカク』では正社員採用はもちろん、副業という新しい働き方も推進し、企業の事業成長に本当に必要な人材獲得を支援しています。例えば、人材不足にお悩みの地方企業に対して、副業による新しい働き方の定着や、リモートワークによる地方創生の推進など、既存の採用手法では獲得が難しい人材に対して今までにない切り口の採用活動を支援しています。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響も受け、働く人にとっても今後のキャリアや働き方について“もやもや”を感じる方も増えてきたのではないのでしょうか？『サンカク』ではそんなビジネスパーソンに対し、「一歩踏み出すきっかけをつくり、自分では気付かないキャリアの可能性を発見したり、自分にフィットした働き方を見つける」、そんな場を提供しています。

『サンカク』から「未来の採用」「未来の働き方」「未来のキャリア」についてお届けするニュースレターが「ミラキャリア通信」です。

Vol.5：今注目される「DX」。

しっかりと理解するために知っておくべきこと

『サンカク』の現場から

Report from Sankak

リクルートキャリア 事業推進室 古賀 敏幹

最近、注目されている「DX（デジタルトランスフォーメーション）」。ビジネス系メディアでは目にしない日はないのではないのでしょうか？『サンカク』でも、この1年間でワークショップのテーマとして取り扱うことが非常に増えました。

「DX」という言葉が示す範囲は非常に広く、「正確な意味は分かっていない」「概念は分かるが自分では説明できない」という方も多くいらっしゃるかと思います。『サンカク』のワークショップを設計実施するにあたり、各社のDX戦略や実施していることをヒアリングさせていただく中で、「正しく『DX』について理解するために押さえておくべきポイント」が見えてきましたので、今回はそのポイントについてお話したいと思います。

「DX」の定義とは？

まず、経済産業省では「DX」について、「ビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義しています（※1）。

この定義において重要なポイントを、下図の図①を用いて解説します。「DX」は最終的には図①の緑色のブロック部分が示すような、「新たな価値を創造すること」をゴールとしているため、「DX＝新たな価値創造」

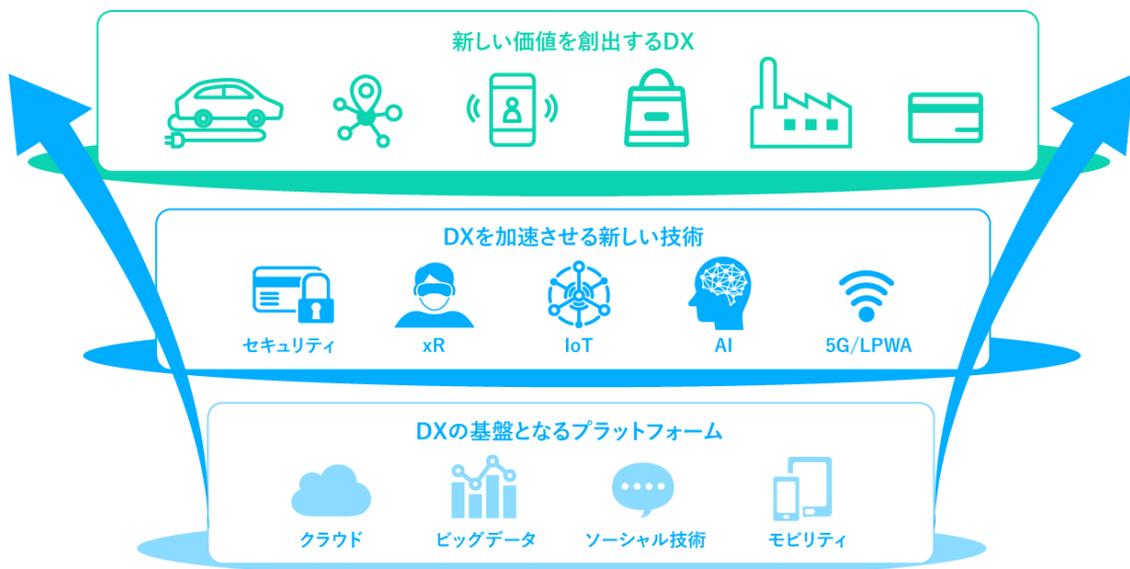
と捉えることもあります。一つ目のポイントは、その価値を実現するための基盤の整備（図①の最下部）や、AI、IoTなどの新技術の導入も「DX」の一部として考えるということです。

「DX」を実現するためには、

1. 「どんな価値を創造するのか？」を検討する（「新しい価値を創出するDX」の方向性の検討）
2. それを実現するための技術導入、基盤整備
3. 新価値の具現化
4. 一度創ったら終わりではなく、進化し続ける

の「4 STEP」が必要です。この1～4のSTEPの全てが「DX」の一部であるということを理解する必要があります。

しかし気をつけなくてはならないのは、「2. それを実現するための技術導入、基盤整備」の部分だけを切り取って「DX」だと考えてしまうと、従来のIT開発との違いが見えづらく、「DX=IT開発」といった誤った認識を招いてしまいます。ここでは、「ビジネス環境の激しい変化に対応して、新価値を創造するため」の技術導入や基盤整備であるということが重要です。また、激しい変化に対応しつづけるために、「4. 一度創ったら終わりではなく、進化し続ける」ような開発をすることが求められます。

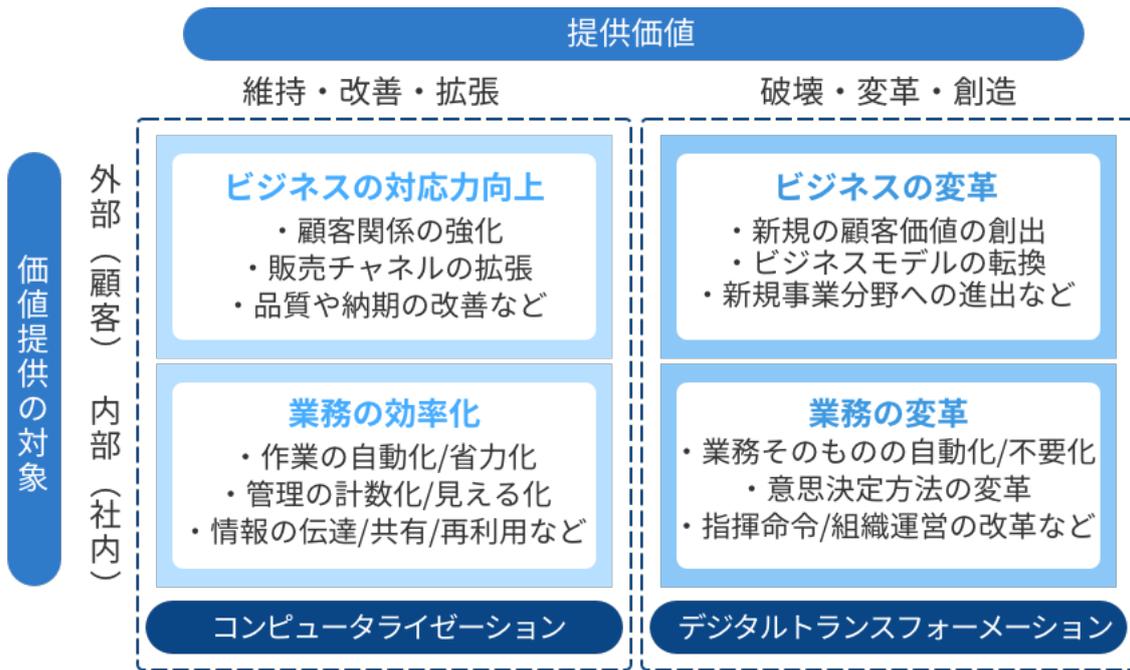


図① 出典：「KDDI IoT ポータルサイト～https://iot.kddi.com/column/dx_about/～」

次のポイントは、「コンピュータライゼーション（デジタルイゼーション）」と「DX」の違いについてです。

「DX」を実現する技術の中に、AIやIoTがありますが、既存のビジネスプロセスの一部にAIやIoTを導入して業務の効率化や顧客対応品質の改善につなげるケースがあります。一般的にこういったケースは「コンピュータライゼーション（デジタルイゼーション）」に該当しますが、導入する技術が共通していることもあり、これらも「DX」として扱っている企業も存在します。それゆえ、その企業が「DX」と言っているものは価値の「維持・改善・拡張」なのか、「破壊的変革・創造」なのかを正しく把握したほうがよいです（その

線引きは個人の主観にも依存するので一概に判断するのは難しいですが)。



図②：これまでの IT 活用と DX の違い (出典：ITR)

「DX」を実現する「DX人材」とは

「DX」を実現する「4 STEP」を担うのが「DX人材」と言われる人材です。ただし、「DX人材」は1人で「4 STEP」の全てを担うわけではなく、STEP ごとにその役割も異なってきます。図③の表は、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) が実施した「デジタル・トランスフォーメーション推進人材の機能と役割のあり方に関する調査」(※2)をもとに、『サンカク』の独自解釈を加えてまとめた人材要件定義の表です。

人材の呼称例	役割
プロデューサー (経営層/役員レベルも含む)	DXやデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材
ビジネスデザイナー/マーケター/データアナリスト	DXやデジタルビジネスの企画/立案/推進を担う人材
UXデザイナー	DXやデジタルビジネスにおける顧客体験をデザインする人材
アーキテクト (ソリューションアーキテクト)	DXやデジタルビジネスに関するソリューション設計を担う人材
データサイエンティスト	DXに関するデジタル技術 (AIなど) やデータ分析に精通した人材
データエンジニア/エンジニア/プログラマー	システムの開発を担う人材。特にデータ分析基盤の構築ができるのがデータエンジニアと呼ばれる

※IPA「デジタル・トランスフォーメーション推進人材の機能と役割のあり方に関する調査」をもとに、独自考察を付与

図③出典：独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 「デジタル・トランスフォーメーション推進人材の機能と役割のあり方に関する調査」を基に独自に設計

STEP 1でそもそも「どんな価値を創造するのか？」をビジネス戦略として検討するのは、「プロデューサー」や「ビジネスデザイナー」のミッションとなります。また、STEP 2で、技術導入や基盤整備を担うのは「データサイエンティスト」や「データエンジニア」のミッションです。STEP 3で、具現化フェーズで開発の取りまとめやリーディングをするのは「ソリューションアーキテクト」。STEP 4で、進化し続ける上で重要な役割を担うのは「データアナリスト」といった様に、STEP ごとに職種によって担う役割が変わってきます。

『サンカク』で「DX」に関するテーマを取り扱う場合は、その企業や組織が、「DX」実現の各ステップの中で、どのフェーズなのかを把握し、どの役割を担う人材を想定するかを整理した上で各ワークショップを実現しています。併せて、その企業や組織が目指すものは、価値の「維持・改善・拡張」なのか、「破壊的変革・創造」なのか、そのインパクトの大きさを体感してもらえるようなワークを作ることを心がけています。『サンカク』のワークでは、各主催企業がどのような「DX」を目指しているのかを手触り感を持って体感できるように企画設計をしています。今回のポイントを押さえて社会人のインターンシップにご参加いただくと、さらに「DX」に対する理解も深まるかと思えます。

次回はこれまで実際に『サンカク』で開催した「DX」関連の事例について、具体的にどのような「DX」の内容なのか、具体例を用いながらご説明させていただく予定です。

※1：経済産業省「METI DX」https://www.meti.go.jp/policy/digital_transformation/index.html

※2：独立行政法人情報処理推進機構「デジタル・トランスフォーメーション推進人材の機能と役割のあり方に関する調査」
<https://www.ipa.go.jp/ikc/reports/20190412.html>

『サンカク』に副業社員として携わる注目の方々をご紹介します。

第5回目は、2020年1月からサンカク副業社員として携わる杉山 祐一さん。HR領域での経験とDX領域でのご自身のケイパビリティを活かしながら副業でご活躍されています。



- お名前 : 杉山 祐一さん (28歳)
- 本業 : コンサルタント (担当領域: 組織・人材/データ利活用)
- 居住地 : 東京都
- 『サンカク』での活動開始時期 : 2020年1月～

『サンカク』からインタビュー

現在の『サンカク』への関わり方を教えてください

個別案件ごとのプロジェクトマネジメントに従事しています。具体的業務としては、要件のヒアリング・定義、集客、コンテンツの企画・設計等となります。担当するテーマは、自身のケイパビリティとの兼ね合いで、DX推進・データ分析、などが多いです。

『サンカク』へ参加したきっかけ・理由を教えてください

私は少し特殊ですが、ユーザー経験をせずに、案件の企画側（サンカクパートナー）から『サンカク』へ参加しました。前職がリクルートキャリア社なので、『サンカク』自体は認知しておりましたが、参加者として参加したことはありませんでした。現在の会社に転職して2年が経ち、「久しぶりにHR（※1）の領域でなにかやりたいな」と思っていた際に、パートナーとしてお声がけいただき、その後、副業社員となりました。企画する一方、ユーザー側も体験したくなり、いくつか参加者としてもイベントに参加しました。本来逆ですね（笑）

※1：HR、Human Resources：人材育成

『サンカク』での副業を経験する前と比べての変化、本業に活着していると感じる事があれば教えてください

「現場感」を肌で感じられるようになりました。本業では、DX推進などの案件が多いですが、実際にお客様がどういふところに課題を感じて、どうしていきたいと思っているのか、について直接、様々なお客様から生々しい声を聞けるのは、本業にも非常に活着していると感じています。

あなたにとって『サンカク』に参加することで「実現できること」は何ですか？

「市場から見た自分の価値の確認」だと思っています。「お客様が欲しいと思っている人材」、すなわち「市場的に価値がある人材」に自分自身はなれているのか、ということを提案する度に嫌でも考えるので、良い自己振り返りの機会だと思っています。

最後に、『サンカク』に限らず、社会人インターンシップへの参加を検討されている方にメッセージをお願いします

「ナナメの関係（社外人材との交流）」を作る程度の軽い気持ちで、ぜひご応募いただければと思います。キャリアを思考する上で、本を読んだり、講演を聞いたりするのも良いかと思いますが、同じような仕事をしている人や、他社の人事と直接会話して外の世界を知ることとても重要だと思います。転職までいかずとも、「自分のやっていることは市場的に価値があるのかな？」を楽しく確認するぐらいの気持ちで、ぜひ参加いただければと思います！！

次回のオンライン開催の「社会人のインターンシップ」は？

今後予定している「社会人のインターンシップ」は DX テーマの案件が目白押し！

【「DX」がテーマの社会人のインターンシップ】

【株式会社日立製作所】#データサイエンス #アーキテクト #DX

タイトル	日立が注力する AI 技術を活用した社会イノベーション事業とは？ Society5.0 の実現に向けた日立流ソリューション開発をたった半日で体験！
日時	2020 年 10 月 25 日（日）12：45 接続開始 13：00～18：00
エントリー〆切	2020 年 10 月 22 日（木）17：00 予定
イベント詳細	https://sankak.jp/event/hitachi202010

【株式会社日本能率協会マネジメントセンター】#体験設計 #DX #人材育成

タイトル	【オンライン開催】マネジメント研修を DX 化し、学びの体験をアップデートせよ！ 日本能率協会マネジメントセンターの人材育成支援事業にサンカク！
日時	2020 年 11 月 8 日（日）12：45 受付開始 13：00～17：30
エントリー〆切	2020 年 11 月 5 日（木）12：00 予定
イベント詳細	https://sankak.jp/event/jmam202011

【KDDI 株式会社】#経営戦略 #新規事業 #ビジネスモデル

タイトル	KDDI が挑む「デジタル技術×教育ビジネス改革」にサンカク！「通信とライフデザインの融合」を推進する戦略についてアイデア求む！
日時	2020 年 11 月 13 日（金）19：15 受付開始 19：30～22：30
エントリー〆切	2020 年 11 月 11 日（水）12：00 予定
イベント詳細	https://sankak.jp/event/kddi2020

【東京エレクトロン株式会社】#R&D #アプリ開発 #ビッグデータ

タイトル	【オンライン開催】データサイエンティスト・AI エンジニア向け - 半導体製造データを使ったデータ分析コンペ
日時	2020 年 11 月 28 日（土）12：45 受付開始 13：00～17：00
エントリー〆切	2020 年 11 月 26 日（木）12：00 予定
イベント詳細	https://sankak.jp/event/tel

【「DX」がテーマではないその他の社会人のインターンシップ】

【株式会社 CyberACE】 #ウェブマーケティング #プロモーション #アドテク

タイトル	【オンライン開催】 マーケターのキャリアを目指す方必見！若手未経験大歓迎！サイバー流のWEB プロモーションプランニング体感ワークショップ！
日時	2020年10月28日（水）および2020年11月11日（水） 19：15 受付開始 19：30～22：30
エントリー〆切	2020年10月28日開催のエントリー締め切り：2020年10月22日（木）12:00 予定 2020年11月11日開催のエントリー締め切り：2020年11月5日（木）12:00 予定
イベント詳細	https://sankak.jp/event/cyberace202010

※体験取材をお受けしております。ご興味のある方はお問い合わせください。

※今後の開催スケジュールの詳細は『サンカク』HPの「社会人のインターンシップ一覧」をご確認ください：

<https://sankak.jp/event>

『サンカク』の社会人のインターンシップとは：

『サンカク』が提供する社会人のインターンシップは、大手企業からベンチャー企業まで企業規模や業種に関わらずさまざまな企業が事業課題に関するテーマを掲げ、それらに興味を持ったユーザーがディスカッションを重ねてアイデアや解決策を提示していくサービスです。キャリアアップを目指すディスカッション参加者は、参加後に企業から副業や転職のオファーが届く可能性もあります。2020年10月時点で、登録ユーザー数は累計5.4万人、社会人のインターンシップのサービスをご利用いただいた企業は延べ約310社になります。